

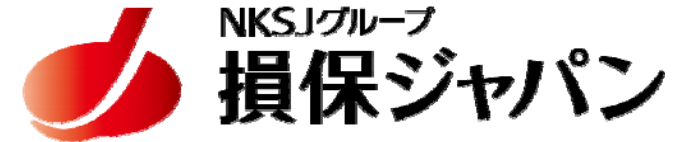
『なぜ今、企業が社会イノベーションに取り組むのか』



損保ジャパンのCSR Sompo Japan's CSR

株式会社 損害保険ジャパン
コーポレートコミュニケーション企画部
CSR・環境推進室
市川 アダム博康

損保ジャパンのプロフィール



創業	: 1888年(明治21年)10月
資本金	: 700億円
正味収入保険料	: 12,810億円(※)
本社所在地	: 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
代表電話番号	: 03-3349-3111
URL	: http://www.sampo-japan.co.jp
社員数	: 18,270名(※)
代理店数	: 44,113店(※)
営業網	: 国内517か所、海外172都市(28か国)
損害ネットワーク	: 全国284か所

※2012年(平成24年)3月末現在の数値。

その他の数値は2012年4月1日現在。



NKSJ
HOLDINGS

2014年度上半期
損害保険ジャパン日本興亜株式会社へ

「企業」の原点



1888年 東京火災創業

東京火災消防組 国から正式認可された唯一の私設消防組

「企業」の原点



損保ジャパングループのCSRのあゆみ

1990

・「地球環境リスク・マネジメント室」設置

1992

・「地球環境室」設置

1993

・「市民のための環境公開講座」

1997

・事務本部 ISO14001取得
(国内金融機関初)

1998

・環境レポート発行(国内金融機関初)

1999

・ちきゅうくらぶ社会貢献
ファンド開始
・エコファンド『ぶなの森』
開発

2000

・『CSOラーニング制度』
開始

2001 安田火災環境・社会
レポート発行(国内金融機
関初)

2002

・全国の地区本部・支店・
支社に独自のEMS、“E-こ
とプロジェクト”導入
・人間尊重推進本部設置

2003

・「CSR・環境推進室」
設置
・人事部に「女性いき
いき推進グループ」設
置

・全社員向けCSR・環
境教育プログラム

2006

国連グローバル・コン
パクト、国連責任投資
原則(PRI)に署名

2007

・お客さまの声白書発行
開始

2009

・タイ農業従事者向け天
候インデックス保険開発

2010

・コース別人事制度廃止
・NKSJグループ「ESGア
ンケート」開始

2011

・SAVE JAPANプロジェク
ト開始

・損保ジャパン中国CSR
レポート発行

初期段階
(環境、社会貢献)

環境からCSRへ
(取り組みの本格化)

社内への浸透
(CSR浸透段階)

グループ全体への
CSR浸透へ
(グローバルな課題へ)

損保ジャパングループのCSRのあゆみ

1992 リオデジャネイロ

「持続可能な開発に関する国連会議(地球サミット)」



当時の社長が経団連団長として地球サミットに参加
同年に、地球環境室を設置

取り組みのキーワード

1. NPOとの協働
2. マネジメントシステムの活用
3. 本業を通じたCSRの強化

「市民のための環境公開講座」

市民のための 環境公開講座

東日本大震災、福島第一原子力発電所事故、そして度々なる自然災害。これらの経験を通じ、私たちは誰もが「当事者」となり「いまとこれから」に向き合う、そんな時代になりました。現実の課題を正面から受け止め、日々変化する世界の先を読み、そして未来を私たちの手で創っていく。20年目を迎える「市民のための環境公開講座」は原点に立ち戻り、環境問題の解決に向けて「行動する市民」の皆様の応援を求めています。ご参加をお待ちしています。

パート1 リオ+20、そして これからの地球は



パート2 原子力災害に 向き合うために ～過去と海外に学ぶ～

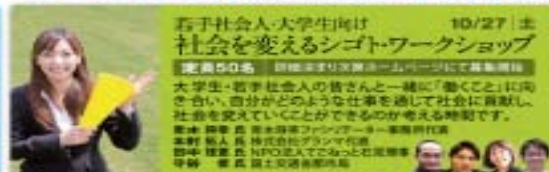
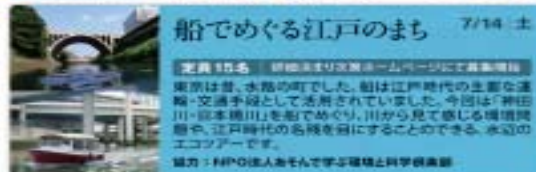


パート3 自然と歴史のまち 東京



受講料 ▶ 各パート1,000円 学生500円 1パート＝105分の講座×2回 定員 250名 1パートご申込可 時間 18:30～20:15

特別講座 ▶ 野外体験やワークショップなど充実の特別講座も同時開催！



「市民のための環境公開講座」は、環境教育を総合的に推進する日本環境教育フォーラム、環境ジャパン環境財団、環境ジャパンが共同で開催する環境問題について考える公開講座です。これまで企業人、行政関係者、NGO関係者、教育関係者、主婦、学生など、延べ17,000人以上の方々にご参加いただいています。
主催：（公社）日本環境教育フォーラム／（公財）環境ジャパン環境財団／（株）損害保険ジャパン 協賛：日本環境教育財団（株）
お問い合わせ先：環境情報センター

Twitter: https://twitter.com/NKSJ_sjef Facebook: <https://www.facebook.com/sompo.kankyo>



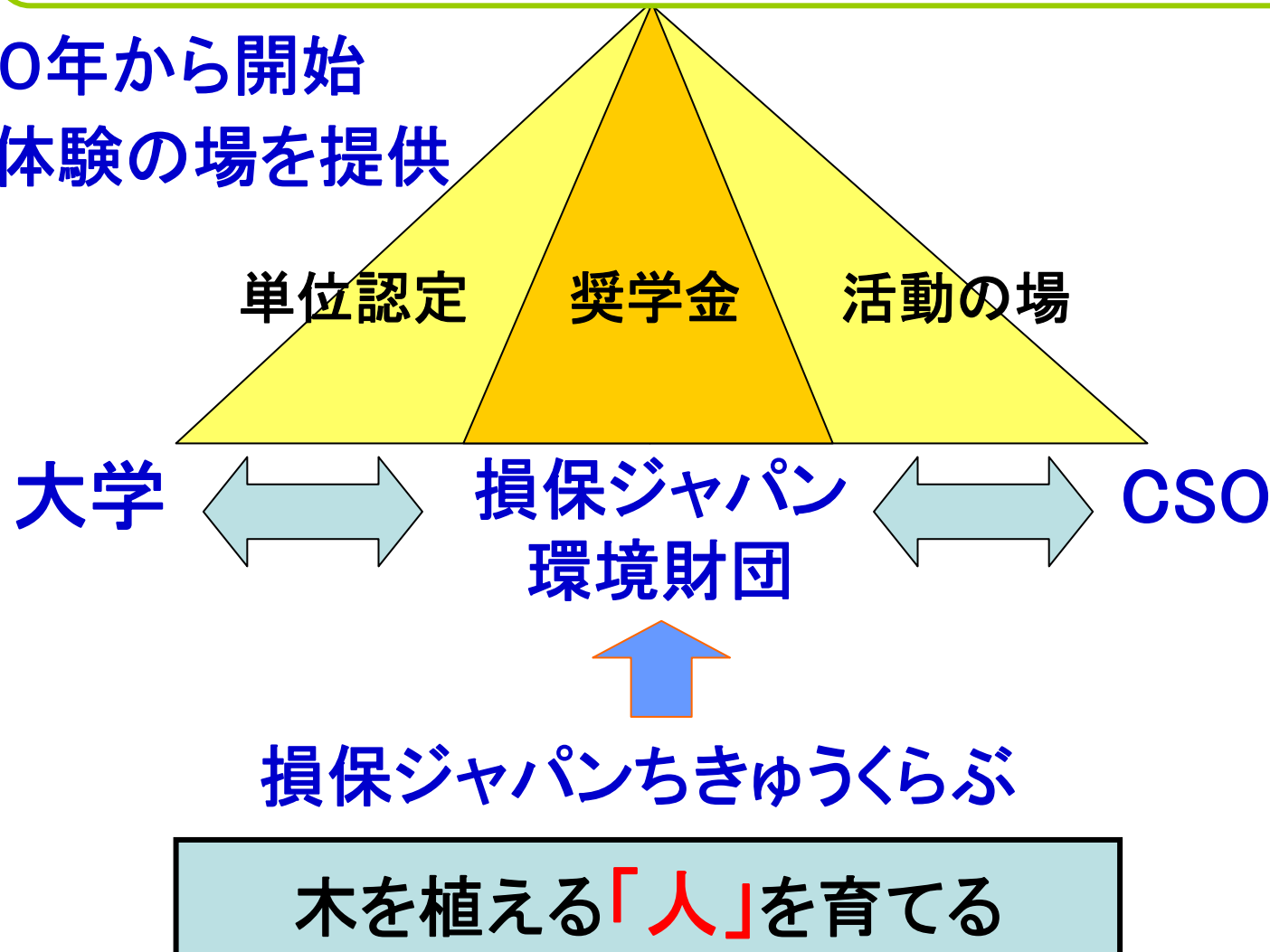
- ・1993年～開講
- ・累計316回開催
- ・約16,000名参加

「CSOラーニング制度」 Civil Society Organizations

累600名の大学(院)生を環境NPOへ派遣



- ・2000年から開始
- ・社会体験の場を提供



ISO14001取得(国内金融機関初)

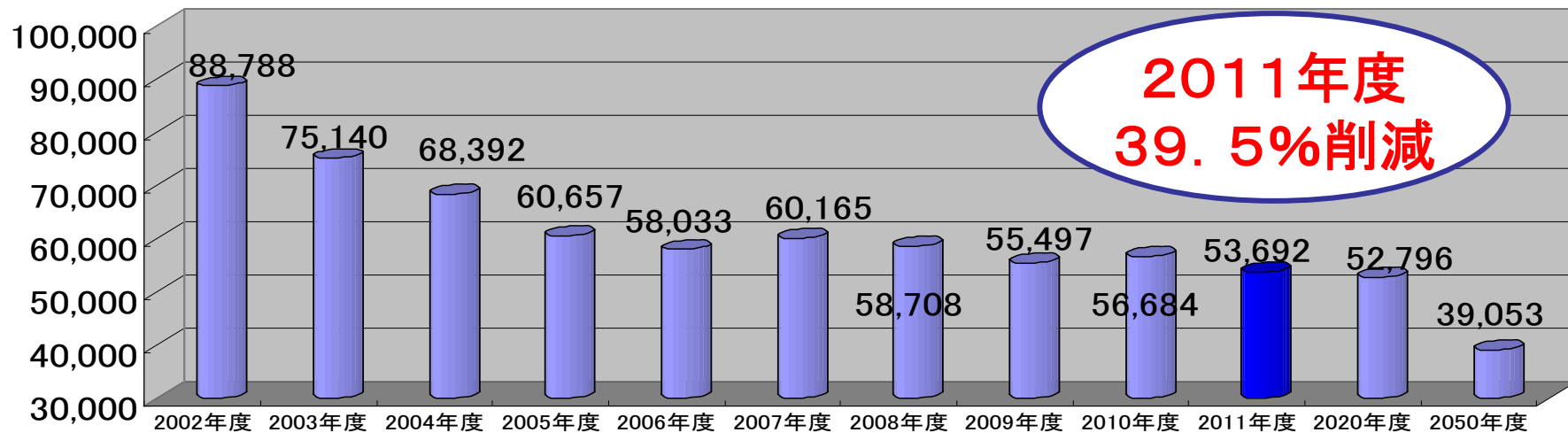


本社ビル
1999年10月



事務本部ビル
コンピューター
センター
1997年11月

損保ジャパン全社のCO2排出量推移(単位:トン)

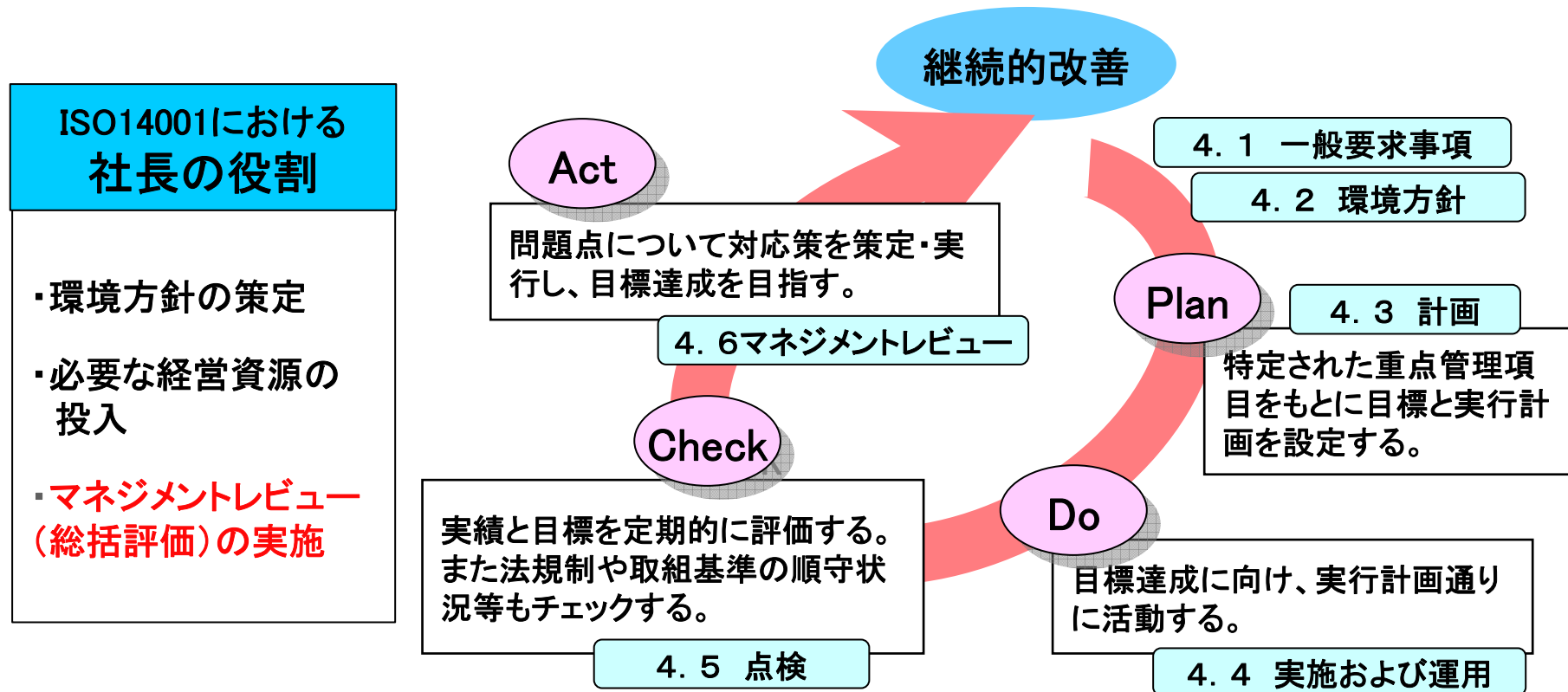


CO2削減 中長期目標

2020年:40.5%削減 2050年:56.0%削減 ※2002年度比

損保ジャパンのCSR・環境マネジメントシステム

《 ISO14001の基本構成 》

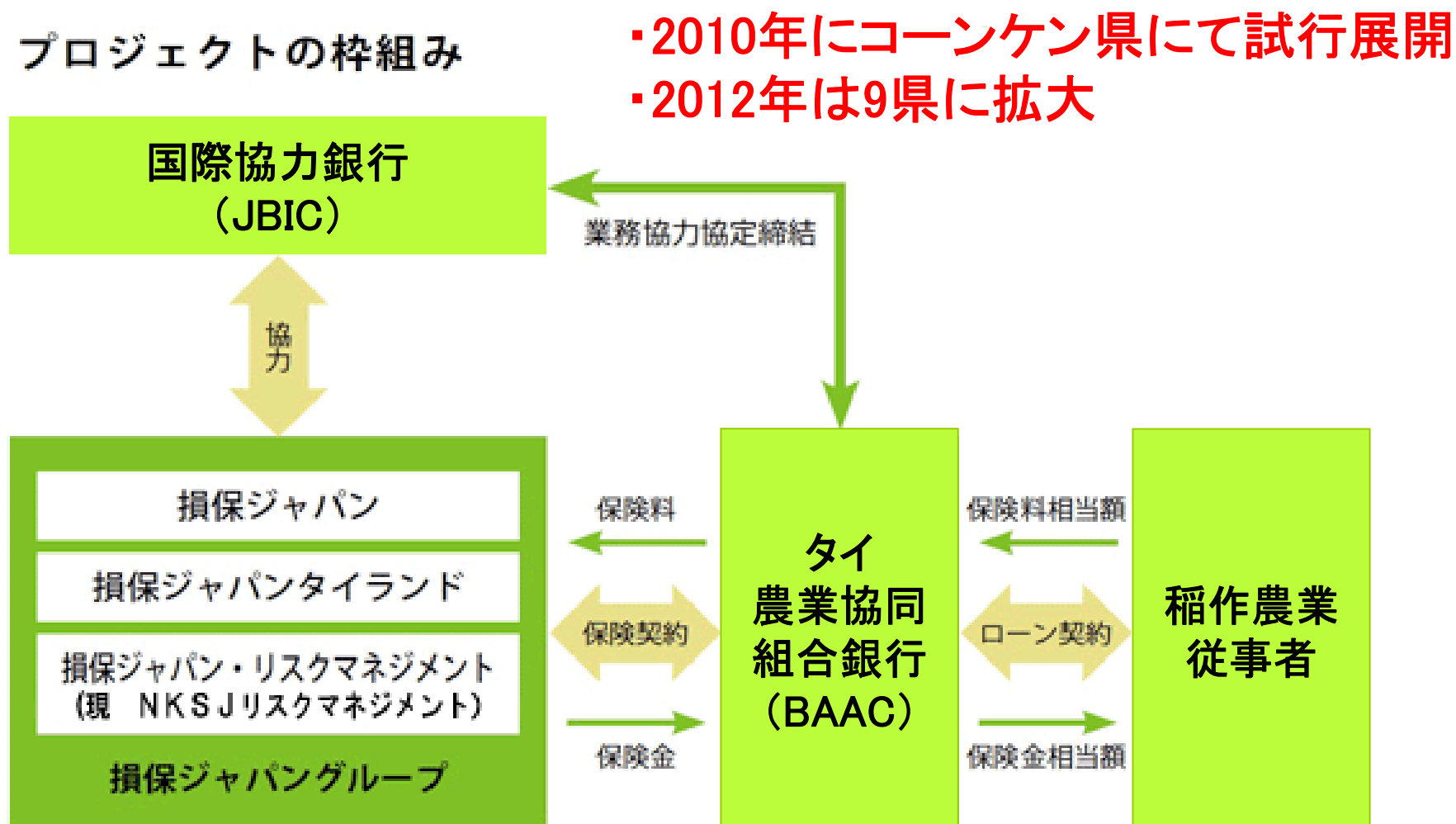


- ・損保ジャパンでは、「環境」だけでなく『CSR』をISO14001の仕組みの中で推進している
- ・毎年1回（3年に1回更新審査）審査機関による第三者評価（審査）が行われる
- ・『対話型の内部監査』を行っている

タイの農家向け天候インデックス保険

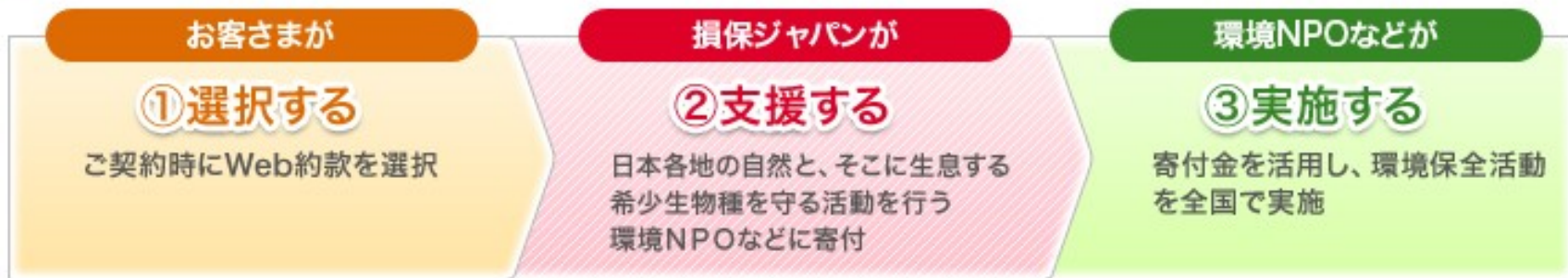
気候変動の影響を受ける途上国のためのマイクロインシュアランス

プロジェクトの枠組み



損保ジャパン『SAVE JAPAN プロジェクト』

SAVE JAPAN プロジェクトの流れ



成果

2012年6月現在 Web約款選択率: **約64.1%**



500万件を超える
お客さまが選択

紙使用削減量
約43トン

環境保全イベント参加者数
約1,500名

損保ジャパン『SAVE JAPAN プロジェクト』

当社の全国でビジネス展開する規模を活用
2012年度は**47都道府県**で開催
最終的な参加者は、**累計で1万名**を超える予定

SAVE JAPANプロジェクトでは全国47都道府県ごとに、
地域みんなで参加できるイベントを開催しております。

🔍 ご覧になりたい地域を
クリックしてください。



【参考:SAVE JAPANプロジェクト HP】 <http://savejapan-pj.net/sj2012/>

『ISO39001』パイロット事業に参画

「道路交通安全マネジメントシステム (ISO39001)」(2012年11月発行予定)

- ◆世界で交通事故は社会的な問題に
- ◆当社および日本興亜損保は、ISO39001制定前から、パイロット審査を受審し、国際規格の策定にも関与



本来業務から一歩進み、
「防災」「減災」に貢献すること
が損害保険会社としてのCSR



ISO事務局および
独立行政法人自動車事故対策
機構の連名で感謝状授与

東日本大震災の被災地支援

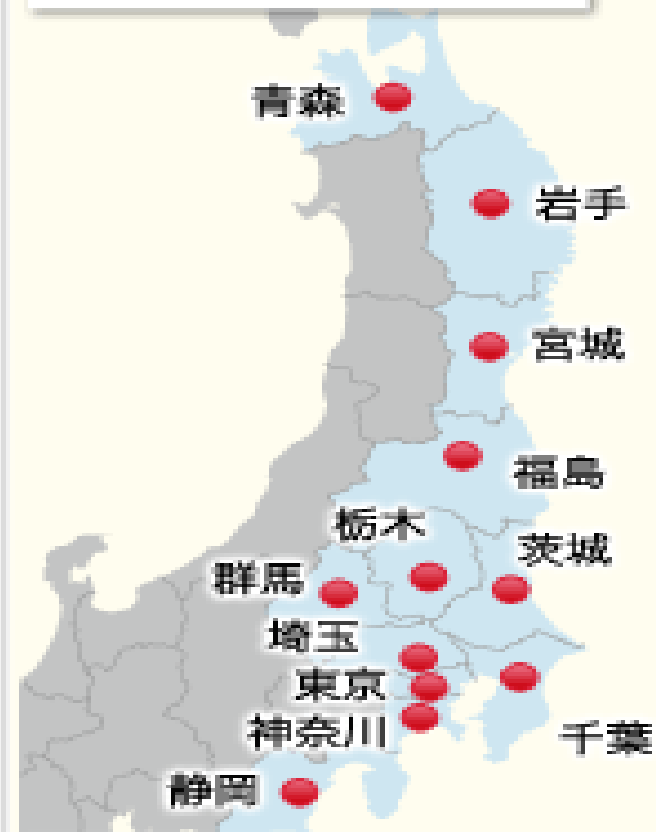
地区災害対策本部を全国12か所に設置



全国の各部門から要員を派遣
派遣人数は最大時約3,000名



地区災害対策本部（室）



業界全体での
地震保険調査完了率=99%
地震保険支払金額=約1.2兆円
(2012年2月1日現在)

東日本大震災の被災地支援

本業での取り組み

- ・保険金の迅速な支払い
- ・「東日本大震災における事業再開のポイント」の提供(NKSJリスクマネジメント社)
- ・災害時の心のケアについての情報提供

■損保ジャパン・ヘルスケア
サービス ホームページ



寄付支援

- ・NKSJグループ社員から義援金を募集
中央共同募金会へ寄付
- ・「ちきゅうくらぶ社会貢献ファンド」
ジャパン・プラットフォームへ寄付
- ・SAVE JAPAN プロジェクト
「東日本大震災現地NPO応援基金」へ寄付
- ・上記の他、損保協会・3財団などを通じた寄付



物的・人的支援

- ・救援物資の提供
(うるうるパック・フィランソロピー協会へ)



■うるうるパック詰め合わせ作業



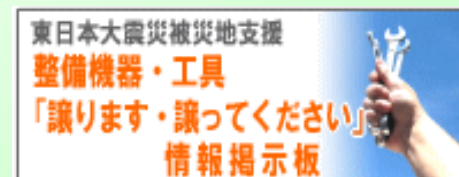
■佐藤会長が被災地へ

- ・芙蓉ボランティアプロジェクト

その他

- ・被災地応援マルシェの実施
- ・ツイッターで応援メッセージを募集
- ・被災地整備工場支援サイト開設
(譲る側28件 譲って欲しい側36件 マッチング9件)

■損保ジャパン ホームページ



損保ジャパン 社員派遣プロジェクト



「みちのく復興事業パートナーズ」を設立
企業リソースを活かし、被災地の復興に取り組む
次世代リーダーを支える企業の会



看護師を中心とした他職種によるチームで、
医療・生活面全般に関するサポート(健康相談・
体操・物資支援)活動を行っている。
地域のコミュニティ再生に力を入れている団体。



社員を2名1組で被災地で活躍する団体に派遣

- ・第1クール 7月17日～7月27日
- ・第2クール 7月30日～8月10日
- ・第3クール 8月13日～8月24日
- ・第4クール 8月27日～9月 7日
- ・第5クール 9月10日～9月21日

損保ジャパングループのCSRのあゆみ

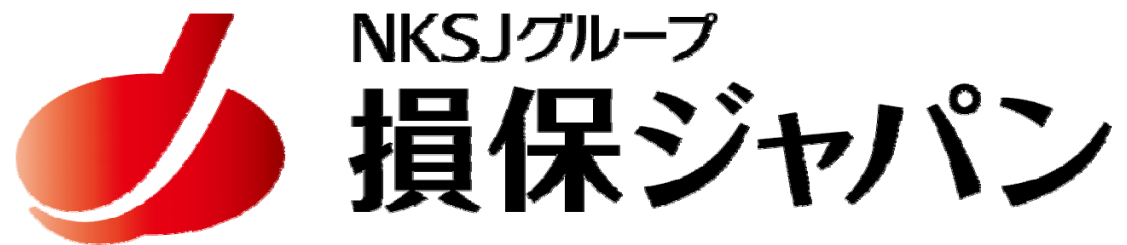
2012 リオデジャネイロ

「持続可能な開発に関する国連会議(地球サミット)」



ジャパン パビリオン

損保ジャパン会長が、経団連自然保護協議会会長として参加



ご清聴ありがとうございました。